

公益社団法人砥粒加工学会北陸信越地区部会報告

平成 28 年度 先端加工フォーラム 2016 を終えて
～金沢工業大学（石川県野々市市）～

1. はじめに

去る 4 月 8 日（金）に北陸信越地区部会が主催しました「先端加工フォーラム 2016」講演会が石川県野々市市の金沢工業大学野々市キャンパス 21 号館で開催された。本講演会では砥粒加工学会副会長の由井昭紀氏（防衛大学）をお招きして基調講演を、それに加えてパワーデバイス開発や加工の最前線として 3 件の講演が行われた。本講演会は毎年 3 月に開催していたが、北陸の 3 月はまだまだ天候不順の日が多いため、今年から 4 月に変更して開催した。そのため、金沢の桜の満開シーズンの開催となった。参加者は合計で 78 名となり、盛況な講演会となった。講演会の様子を以下に報告する。

2. 講演会

研究講演会の開会に先立ち、沢田学地区部会長（中村留精密工業（株））の挨拶の後、先端加工フォーラムは始まった。講演会に移り、最初の基調講演：「科学的根拠に基づき研削盤砥石安全カバーの ISO 規格を決める」のタイトルで講演し、テレビでも放映された片の発射実験の映像を流すなど興味深い内容であった。技術講演として（株）デンソー基礎研究所基礎研究 1 部 SiC ウェハ開発室室長の廣瀬富佐雄氏よりパワーデバイス開発の最前線「車載用 SiC パワーデバイスの現状とウェハ加工への期待」のタイトルで、（株）タカトリ事業推進統括本部ワイヤソー事業部営業部課長の前田弘人氏よりマルチワイヤソー開発の最前線「ダイヤモンドワイヤソーの線速 2,500m/min 超の世界」のタイトルで、そして並木精密宝石（株）エヌジェイシー技術研究所所長會田英雄氏より研磨加工の最前線「GaN 結晶の研磨加工技術の開発歴史と最新技術」と題してご講演を賜った。また、今回の講演会では講演後の討論が大変活発で、予定していた 10 分の質問時間を越えた。

3. 技術交流会

講演会終了後、休憩をはさみ、技術交流会が行われた。懇親会ではいろいろな情報交換が活発に行われた盛大な会となった。最後は金沢工業大学の諏訪部仁氏の締めで終了となった。

4. おわりに

今後も砥粒加工学会会員の皆様のお役に立つ情報発信に務めてまいりますので、是非北陸信越地区部会の企画にご参加下さい。

（文責：諏訪部仁）



講演会場の様子



防衛大学校 由井明紀 氏



（株）デンソー 廣瀬富佐雄 氏



（株）タカトリ 前田弘人 氏



並木精密宝石（株） 會田英雄 氏



技術交流会の様子